

平成30年度新潟県高等学校春季地区体育大会  
下越地区バドミントン競技大会実施要項

- 1 主催 新潟県高等学校体育連盟
- 2 共催 新潟県教育委員会・(公財)新潟県スポーツ協会・新潟県バドミントン協会・  
村上市教育委員会・胎内市教育委員会
- 3 主管 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 主管校 新潟県立村上中等教育学校
- 5 期日 平成30年5月1日(火)～平成30年5月2日(水)  
開会式 5月1日(火) 9時15分
- 6 会場 男子 神林総合体育館(パルパーク神林)村上市九日市501番地 TEL 0254-66-8112  
女子 胎内市総合体育館(ふれすぼ胎内)胎内市清水9番地7 TEL 0254-43-0003
- 7 競技日程 第1日目 競技開始時間9時30分・競技終了時間17時00分  
第2日目 競技開始時間9時00分・競技終了時間17時00分
- 8 競技種目 男女別 個人戦(単・複)
- 9 競技規則  
(1)平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程、及び公認審判員規程による。  
(2)平成30年度(公財)日本バドミントン協会審査・検定合格器具及び第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 10 競技方法 単・複ともトーナメント方式による。  
順位・代表決定戦を行う。

11 参加資格

- (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2)選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
- (3)選手は、大会開催地区内の加盟校に在籍する生徒であることを原則とする。
- (4)選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部(当該種目)の部員(以下「部員」という。)であること。
- (5)上記(4)に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、会長の承認を必要とする。
- (6)選手は、平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (7)ア チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
イ 特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後2年間に限り混成を認める。
- (8)統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (9)転校後6か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、会長の認可があればこの限りでない。
- (10)選手はあらかじめ健康診断を受け、また、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (11)参加資格の特例  
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について、別途定める規定に従い大会参加を認める。  
イ 上記(6)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。  
ウ 上記アの別途定める規程は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規程」に準ずる。
- (12)平成30年度(公財)日本バドミントン協会登録を完了しているもの。

- 12 出場制限 6複6単までとし、単複は兼行できる。

13 大会運営会議（抽選会）

- (1) 期 日 平成30年4月24日(火)10時00分～17時00分（終了予定）
- (2) 会 場 新潟県立村上中等教育学校 会議室
- (3) 議 題 ・大会運営全般について  
・組合せ抽選会  
・その他

14 参加申込方法 メールで申込むこと。

公印が必要な書類については、顧問会議受付にて原本を提出すること。

- (1) 申 込 先 〒958-0031 新潟県村上市学校町6-8  
村上中等教育学校 丸山祐一 宛  
TEL 0254-52-5115 FAX 0254-26-8397  
メールアドレス maruyama.yuichi-b@nein.ed.jp
- (2) 注 意 点 メールの件名には「春季下越地区大会申込」とし、添付する大会申込書のファイル名は「〇〇高校申込」とする。
- (3) 申込期限 平成30年4月18日（水）必着

15 大会参加料 参加選手1人あたり550円を顧問会議当日に納入すること。

16 表 彰 各種目3位まで賞状、優勝者に優勝杯授与。

17 上位大会 第71回新潟県高等学校総合体育大会バドミントン競技大会個人戦に出場できる選手

- 男子複 順位決定戦による1位～6位
- 男子単 順位決定戦により1位～7位
- 女子複 順位決定戦により1位～4位
- 女子単 順位決定戦による1位～4位

18 服 装 (公財)日本バドミントン協会大会運営規程による。但し、上着背面中央に校名マークをつける。ゼッケンを使用する場合は下記の大きさとして、白地に文字は黒または紺とし、校名は日本文字で記す。

19 使用球 (公財)日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥球。(各校持ち寄り)

20 その他

- (1) 昨年度秋季地区大会優勝者所属校は、優勝杯を持参すること。
- (2) 選手変更は開会式前の監督会議で申し出た者のみこれを認める。  
但し、選手名簿に記載されていない生徒に限る。
- (3) 審判は敗者審判とする。各校とも選手の他に若干名の補助員(審判員)を同行すること。
- (4) 第1日目の試合は、ダブルスとシングルスの一部。  
第2日目の試合は、シングルスを行う。
- (5) 大会に参加する生徒は必ず責任者が引率し、参加生徒全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (6) 大会に参加する生徒の競技中の疾病及び傷害などの応急処置(医師による経費は個人負担)は、主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

- 21 救急病院 5月1日、5月2日とも 男子 村上総合病院 0254-53-2141  
女子 中条中央病院 0254-44-8800